

在日外国人の母子保健

研究分野:看護学、グローバルヘルス

キーワード:在日外国人、母子保健、リプロダクティブヘルス／ライツ

貢献できるSDGsの区分:



看護栄養学部 看護学科 教授 李 節子

教員情報URL <https://sun.ac.jp/researchinfo/lee/>

研究概要

- ①日本における外国人の母子保健統計に関する研究
- ②NGOとの外国人母子支援活動に関する研究
- ③医療通訳のあり方に関する研究

2017年、日本学術会議看護学分科会、厚生労働省:看護専門職国家試験出題基準、文部科学省:看護教育モデル・コア・カリキュラム、ともに、在日外国人に関する学習項目が挙げられた。

当該教員は、過去40年間、在日外国人の健康支援を研究テーマにしている。

1998年には、教科書として、日本ではじめて「在日外国人の母子保健～日本に生きる世界の母と子」(医学書院)を編著した。

国際看護学分野の関連テキストでも、数多く「在日外国人の母子保健」をテーマとして執筆しており、当該教員が執筆したテキストからも国家試験問題が出題されている。

2018年には、教科書として「在日外国人の健康支援と医療通訳 誰一人取り残さないために」(医歯薬出版)を編著した。実践的な健康課題を解決できる指針・グッドプラクティス事例を紹介しており、教科書とした高い評価を得ている。

産学連携の可能性(アピールポイント)

- ①在日外国人の母子保健、健康支援対策に関する具体的提言
- ②地域における医療通訳支援に関する情報提供
- ③日本における外国人の母子保健健康指標を用いた政策提言への示唆

外部との連携実績等

- ①令和3年度国際文化研修「第2回多文化共生の地域づくりコース」研修講師
テーマ:「医療・母子保健」
内容 :グローバル化の現状・と世界市民のあり方、日本のグローバル化の現状・多文化共生のあり方、在日外国人の健康権と健康課題・支援のあり方等について講義を行った。
主催 :全国市町村国際文化研修所
- ②2021年度 医療通訳サポーター養成講座 初心者コース 第1回公開講座にて講義を担当
テーマ:健康支援によりそう医療通訳
主催 :公益財団法人佐賀県国際交流協会